

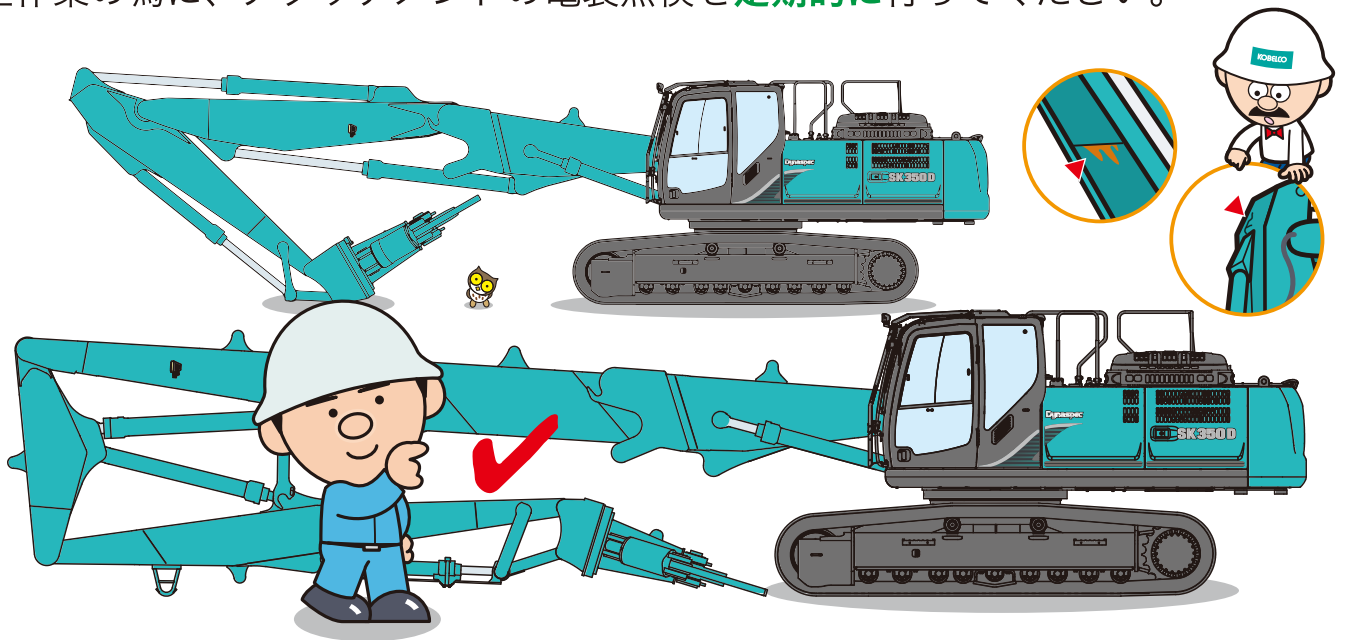
ドクター・コメント  
**Dr. KOMENTE**  
Maintenance Service

ニュース

Vol.25

# 建物解体機は日々の亀裂点検が重要です

安全作業の為に、アタッチメントの亀裂点検を定期的に行ってください。



## 建物解体工事では土木工事に比べ、常に大きな負荷がかかっています

### 解体作業例

- ・超ロングアタッチメントと大割圧碎機を装着したビル解体作業
- ・通常アタッチメントに小割圧碎機を装着したコンクリートガラ破碎作業
- ・セパレートアタッチメントと大割圧碎機を装着した基礎解体作業
- ・通常アタッチメントにブレーカーを装着した破碎作業

いずれの作業も非常に大きな負荷が機械本体、アタッチメントにかかっています。大きな負荷が長時間かかると、金属疲労によりアタッチメントに亀裂が発生する可能性が高くなります。特に超ロングアタッチメントで大きな負荷がかかっている傾向にあります。



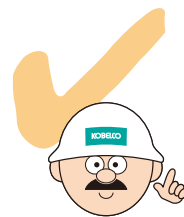
亀裂は金属疲労から!

## 日々の亀裂点検で重大事故を予防しましょう!

- **異常発見時!** : 亀裂点検で万一異常を発見した場合は直ちに作業を中止してください。
- 定期自主検査 (月次) および特定自主検査は、労働安全衛生法により義務づけられています。ショベル本体に加えて、ブームおよびアームの長さの合計が12m以上である特定解体用機械、鉄骨切断機等も特定自主検査が必要です。必ず実施してください。



## ●亀裂点検 要チェックポイント



- アタッチメントの破損の9割が金属疲労による亀裂から発生しています。
- 小さな亀裂のうちに見つける事で重大事故を防ぎ、修理費用負担も軽くなります。
- 下記4点のタイミングを中心に定期的に亀裂点検を行いましょう。

①毎日、錆び水目視チェック！

②グリスアップ時に接続部チェック！

③組立、分解時にチェック！

④定期、特定自主検査時にチェック！

👉 錆び水のチェック

👉 油圧配管取付けブロック部、吊り環部



👉 接続部、シリンダ取付部周辺

👉 板と板の継ぎ目部分、板の曲がっている部分



**異常  
発見時!**

亀裂点検で万一異常を発見した場合は、直ちに作業を中止し、弊社サービス窓口まで修理をご用命ください。

**コベルコ建機株式会社**

www.kobelco-kenki.co.jp

東京本社/〒141-8626 東京都品川区北品川5-5-15 ☎03-5789-2111

東日本コベルコ建機(株)〒272-0002 千葉県市川市二俣新町17 ☎047-328-7111

北海道支社 ☎011-788-2382 北東北支社 ☎019-637-0444 南東北支社 ☎0223-24-1141

南関東支社 ☎047-328-2322 北関東支社 ☎048-794-3323 信越支社 ☎025-259-3711

西日本コベルコ建機(株)〒660-0086 兵庫県尼崎市丸島町46番地の1 ☎06-6414-2100

中部支社 ☎052-603-1201 関西支社 ☎06-6414-2108

中・四国支社 ☎082-810-3660 九州支社 ☎092-410-3030

■点検・修理のご用命は……